

エビデンス

(食品原料)

製品名：マリンコンドロイチン®

改訂日：令和元年9月1日

製品略号：MC

【変形性関節症に関する試験】

食品原料マリンコンドロイチンの一般成人モニターを使った変形性関節症に関する試験を行った。

【試験機関】

厚生労働省所管 公益法人 天然物医科学研究財団（東京都千代田区）

【摂取期間】

1ヶ月間摂取（2004年12月15日～2005年2月21日）

【飲用方法】

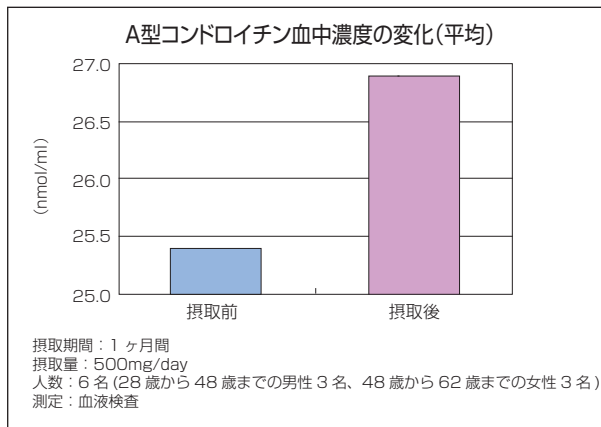
1日2粒のカプセルを摂取した（403mg/粒）。…マリンコンドロイチン摂取量：500mg/day

【モニター】

28歳から48歳までの男性3名、48歳から62歳までの女性3名（3名ともに閉経）の計6名。

【試験結果】

コンドロイチン硫酸濃度は、コンドロイチン硫酸は長い分子なので、コンドロイチナーゼABCという酵素で切断し、測定した。



マリンコンドロイチン摂取前のA型コンドロイチンの平均血中濃度は25.4nmol/ml、摂取後の平均血中濃度は26.9nmol/mlと上昇した。

【まとめ】

マリンコンドロイチンの成分であるコンドロイチン硫酸は骨の代謝（形成）に関与し、関節においては円滑化を促すものである。摂取期間が1ヶ月間という短期間にもかかわらず、A型コンドロイチンの平均血中濃度が上昇しているため、関節にいたってはスムーズな動きが取り戻せると思われた。

「マリンコンドロイチン」は株式会社日本バリアフリーの登録商標です

当社の登録商標の使用を希望される場合には、当社への事前の連絡及び当社の許諾が必要となります。

※当社製品を配合した健康食品等の表示・広告宣伝は関連法規に従ってください。

※当資料にある文章・画像等の無断転載・使用を禁じます。